

東西く御町中様益く御機けんよく

被遊御座恐悦至極にそんし上奉り候

随てわたくし事芸道はなはた未熟に

御座候処御臯貞御取立ヲ以当顔見世

狂言より御当地罷下り御目見仕候扱冥加

至極有かたき仕合奉存候猶又師匠

中村歌右衛門事は御江戸御取立を以ことの

外の出世も仕候間其御よしみと被思召

御江戸芝居之儀は始て相勤何事も

ふ案内その上未しゆくの私に

御座候間無覚末処も御蔭を以て

よろしく御評判被下何卒幾久しく

御臯貞御取立被下直候扱御見物様方

角からすみ迄御一同偏にく奉希上升る